

湯郷渡・下母畑・上母畑の3サロンでは健康寿命延長に頑張っています！！

12月3日（火）湯郷渡サロン 17名 参加 講師 滝川 ハルイ、二瓶 順子（健康リーダー）、10日（火）下母畑サロン 16名 参加 講師 山下 洋子、南條 みち子（健康リーダー）、13日（金）上母畑サロン 20名 参加 講師 廣田智（理学療法士）の3サロンでは、脳トレ、健康体操等で健康寿命を延ばす為に指導して頂いています。



湯郷渡サロン



下母畑サロン



上母畑サロン

令和第2回目のそば打ち教室開催！

令和第2回そば打ち教室は、12月7日（土）9:30から25名の参加の下、母畑そば打ち愛好会（会長 鈴木清一）が開催されました。今回のそば打ち教室は、二ハの500gで行い、講師にはそば打ち愛好会会員の指導教育員が当たりました。その後出来上がった蕎麦を試食ながら、打ち上がった蕎麦の出来具合に話が盛り上がっていました。

今後のそば打ち教室予定

* 1月25日（土）9：30～ ニ・ハそば 500g 試食会はなし

* 2月22日（土）9：30～ ニ・ハそば 500g 試食会はなし

※詳細は母畑自治センター（26-1593）へ問い合わせ下さい。



会員を前に挨拶する鈴木会長



そば打ちに精を出す会員達



紅一点 喜子さんも頑張っていますヨ

1月の行事

6日（月）仕事始め式	15日（水）19:00 町議会報告会
6日（月）石川町新年互例会	17日（金）18:00 母畑区自治協議会活動経過報告会及び新年会
7日（火）9:30 湯郷渡サロン 講師：井上 真由美（リードシステム）	18日（土）13:30 書道教室
8日（水）18:00 民謡教室	21日（火）13:30 きたす会
9日（木）13:30 ハーモニカ教室	22日（水）18:00 民謡教室
10日（金）9:30 上母畑サロン 講師：中島リバティ、消費相談室	23日（木）13:30 ハーモニカ教室
11日（土）13:30 書道教室	25日（土）9:30 そば打ち教室
12日（日）11:00 母畑区長OB会新年会	25日（土）13:30 書道教室
13日（月）9:00 どんと焼き	28日（火）13:30 きたす会
14日（火）13:30 下母畑サロン 講師：中島リバティ	

編集後記 新年明けましておめでとうございます！今年も宜しくお願い致します。
母畑区民の皆様におかれましては、希望に満ちた素晴らしい年になりますようにお祈り申し上げます。

母畑自治センターだより

母衣旗

今月の題字（275）小6 遠藤 悠正 さん

教育目標

「輝け！

母衣旗」

令和2年 1 月

第558号

発行日

令和2年1月1日

発行所

母畑自治センター

責任者

センター長 瀬谷 長一



2020輝かしい新春を迎え謹んでお慶びを申し上げます。



新年あけましておめでとうございます。

昨年は、5月1日に元号が平成から令和に変わり、新天皇が即位された歴史的に記念すべき年でしたが、母畑地区民の皆様には母畑自治センターが行う各種事業やイベント、また自治協議会活動に多大なるご支援・ご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

主な出来事を振り返りますと、水の大切さと水の怖さを痛感した年でありました。年明けから降水量が少なく、2月に井戸水が枯渇し飲料水不足が発生しました。 また、田植え時期にも降水量が少なく水不足が発生し農作業が遅れたところもありました。

他方、10月には台風19号の集中豪雨によって、昭和16年以来の大洪水が発生し北須川が氾濫し床上・床下浸水や車が水没するなど大きな被害が発生しました。被害に遭われた方々には心よりお見舞いを申し上げますとともに、一日も早く元の平穏な日常を取り戻される事を切に願う次第であります。

この大災害の発生により、令和元年の文化祭、カカシまつりはやむなく中止とさせていただきます。出展準備を進めておられた方々には大変申し訳なく、心残りな年でもありました。

その他の催しは、計画どおり月々に多彩な行事を実施出来たと思っております。

さて、令和2年は気分を一新して自治センターの運営に当たって参ります。

まず年間のスケジュールとしまして

1月 母畑地区自治協議会と区長会主催による新年会

4月 第7回母畑五桜めぐり

5月 令和2年度母畑地区自治協議会総会

6月 第51回母畑地区スポーツ大会

6月 ホタル鑑賞会、及び交流会

7月 第9回ねむの木まつり

8月 第7回母衣旗盆踊り

9月 第69回母畑地区敬老会

11月 第45回母畑地区文化祭 第7回カカシまつり

これらの行事には、母畑地区民のお力をお借りし盛会に実行したいと思いますので、皆様の御協力、御支援をお願い申し上げます。

この他にも地域づくり部会、安全安心部会、福祉部会、教育・学習部会の構成団体による、多様な催しやイベントを実施し、母畑地区の交流の輪を広げ活性化を図って参ります。

発足3年目の母畑地区自治協議会は、母畑地区全体に共通する課題に対応し、「安全・安心で住みよい地域」をつくるために定められた「母畑地区まちづくり計画」に基づき活動して参ります。

本年も母畑自治センターは、地域交流の拠点として、また皆様方に親しまれる施設を目指して運営して参りますので、前年同様どうぞ宜しくお願い申し上げます。

結びに、今年が皆様にとりまして、健やかで幸多い年となりますことを御祈念いたしまして、新年の御挨拶と致します。

母畑自治センター

センター長 瀬谷 長一

事務長 圓谷 貴司

事務員 永沼 直好

第3回福祉部会開催

11/27（水）13時30分から母畑自治センターホールにて第3回福祉部会（部会長 榊枝 利光）が開催され、「令和元年困りごと等調査アンケート」の集計結果が報告された。（左下表）
 次回はアンケート項目に対する対応策を検討すること閉会した。

「75歳以上の一人暮らし困りごと等調査アンケート」結果集約

*回答者 15名（複数回答有り）

- ①雪掃き・・・・・・・・8名
- ②草刈り・草取り・・・・7名
- ③雨樋・側溝の掃除・・・3名
- ④移動手段・・・・・・・・3名
- ⑤買い物・・・・・・・・2名
- ⑥電球交換・・・・・・・・2名
- ⑦話相手・・・・・・・・2名
- ⑧集まる場所・・・・・・・2名
- ⑨庭の手入れ・・・・・・・2名
- ⑩掃除・・・・・・・・・・1名
- ⑪ゴミ出し・・・・・・・・1名



自治協議会第三回福祉部会

母畑高齢者学級・町議会一般質問傍聴実施

12月の母畑高齢者学級事業の一つとして石川町議会の12月定例会議を直接議場で傍聴しようということになりました。 9日（月）11時から地元母畑地区出身の関根信次町会議員が一般質問に登壇する時間に合わせて、傍聴席に入場し、議会での質問・答弁のやり取りを直接聞いてきました。初めて傍聴する参加者が多く、多少緊張もしていたようですが、十分勉強になった、よい体験したという声もあり、チャンスがあれば次回も参加したいという人もおりました。

石川町男女共同参画および地域福祉ネットワーク講演会

11月30日（土）14時から石川町男女共同参画および地域福祉ネットワーク講演会が『ひとりひとりの豊かな人生のために～性別、世代に関わらず、住民一人ひとりが生きがいをもてる地域共生社会とは～』の演題で講師 町永 俊雄さんが“誰にも関わること 誰もが関わること”をスローガンに共に創る幸せ実現の町・社会について話して頂きました。



講演会場：クリスタルホール

母畑子どもクリスマス会開催！！

12/15（日）9時から母畑レークサイドセンターにて母畑子ども育成会（会長 藤島 広一）主催の母畑子どもクリスマス会が開催しました。

クリスマス会は、51名（子ども28名、保護者23名）参加のもと、子供たちによるオリジナルケーキ作り、保護者と一緒にカレーライスを食べる昼食会、そしてサンタさんからプレゼント、最後にビンゴ大会と大変盛り上がった会になりました。



参加者全員で記念撮影



ケーキ作り前に注意事項を聞く子ども達



サンタさんから子ども達へプレゼント！

本郡は石川町及本村、野木沢、泉川東、小塩江、大森田、須釜、蓬田、小平、中谷、山橋、山白石、浅川、沢田の一町十四ヶ村よりなり、面積約三百五十平方

料、その形凡そ直角三角形をなす。東、石城郡、西、岩瀬、西白河の二郡に北

田村郡に、南、東白川郡に接す。

北に聳ゆる蓬田嶽の約九百五十二米を最高とし、次は史上に名高き雲水峰、

城趾のある雲水峰山にして、其他郡内到的處、小岳散在す。

平地比較的少なく、北須川、今出川の二川西に流れ相合して、更に西に流れ

社川と合して阿武隈川となり縣の中央を北に走りて太平洋に注ぎ、郡内に灌漑及水電の利を興う。

本郡氣候は、地勢の關係上、一定せずと雖も、地質は花崗岩の崩壊せる砂質を多くして、壤土質の地多からず、これ煙草栽培に適する所以なるべし。又算出する礦物の種類多き事 全國稀に見る處にして石川郡の名に恥じざるなり。

我母畑村は郡の稍中央に位し、ラヂウム、鑛泉地として知られ、又煙草の栽培、養蚕業盛なり。石川町は、本村の西南に隣し郡内諸般の中心をなす。北西に須賀川、西に矢吹、西南に白河、東平等の諸駅に通ずる定期自動車の便あり近く水郡線開通せば本郡の發展目覺しきもの多かるべし。

第二課 田植

びんびんびんびん、時計は四時を打った。私はばつとはね起きて昨夜の約束に違わなかった事を威張つてやつた。お日様はまだ出ない。すがすがしい涼しい風が身に當る。朝食前の水田は眠りからさめないような静けさである。こうした静けさの中で、朝早く起ききれいな空気を吸いながら働くのは何んなに幸せか。つくづく朝起きるの氣持ちよさがわかった。

私の仕事は苗うちと御飯の用意だ。起きると、お母さんが用意して下さった食物を持ち出して食べられるようにした。今日は隣のお母さん方も来て下さった。みんなは、私の用意したのを見て、泥手を洗って食べ始めた。

私も一緒に食べた。いつもよりにぎやかに、みんなで笑いながら、うまく頂だいた。東の空には、お日様がニコニコ顔をあらわしている。蛙の鳴き声もうれしそうで、みんな私達の心を眞似ているようだ。あちらの保秀君の家でも、今食事と見えて、みんな揃つてかえつて来た。時折りどつと笑い声が聞えて来る。私は食事の後始末をすると、苗うちにとりかゝつた。昨夜お父さんから、教えられたので、苗を運ぶ時あらしくしたり、苗うちもあり遠くからしないように心掛けた。みんなもそれぞれ植え始めた。あちらでは隣のお母さんが「哲也、苗が足りないぞー」と叫んでいる。私は元氣よく「ほーい」と返事しながら苗をなげてやつた。隅の方に私も植えてみた。

みるみるうちにみにくかった水田の顔も見事に植えつけられ、美しくなつた。こんなふうに苗もあの運動會の頃には、黄金色の稲穂を結び私達が毎日うまく食べる御飯になるのだと考えると今日こうしてお手傳いした事がたまらなくうれしかった。

身なりによつてどんな人であるかわかるようにどんな言葉づかいをするに依つても、よくわかるものです。立派な着物を着た人でも、その人の言葉づかいが下品なので、いやに思われる事や、又どんなに貧しい様子をしても、その人の言葉づかいが可憐であると、その人全体が、け高く見えるものです。ですから私達は話相手の人が何んなかをよく考えてその人にあうような言葉づかいをしなければなりません。

自分より目上の人に話する時、友達と話すような言葉づかいはいけません。成績もよく申分のない人と思われた或人が、或る曾社に備われようとした時、一寸した悪い言葉づかいをした、め下品な人のように思われて遂に曾社からことわられたとゆう事です。この外こんな話はたくさんあるのです。私達は常に可憐な言葉づかいをして人から笑われたり、いやがられたりしないようにつとめましょう。

第四課 炭焼

私はもと山に居た樗です。或る天氣のよい日でありました。山に來た村の吉松じいさんに私達は足を切られてしまいました。その上ずたずたと五十センチ位に切り散らされて、炭釜とゆうまつくらなところへ立て並べられました。

炭釜は石と赤土とで築かれたもので、大きさは、大てい高さ一米、さしわたし二米で、前の方には縦五十センチ横三十センチ程の釜口があり、

後の方には煙出しの口が開けられています。

私達は互に慰み合っていると、口の方から暑くなつて來ました。吉松じいさんが私達に火をつけたのです。餘り熱くなつて來たので、煙出しの穴から、黒い息を吐き出しながら、まる一日程苦しみました。それから四、五日はたつたでしょう。急に明るくなつたのでパット眼を開けて見ると、何時の間にか私達はあかるい釜の外に出されました。そしてみんな眞黒になつてしまいました。これが人間のゆうかた炭です。

かた炭には私達の外に檜、櫻、栗、松を焼いて作られたものもあります。その後私達は同じ太さのものにわけられました。そしてかやであんだ俵に詰められて賣り捌かれてしまいました。なんでも私達樗組が一番硬いので値段も高いとゆう事です。

こうして私達は農家の副業として利用され、或者は御飯をにたり、或者火鉢の火となつて、人間のために、いろいろと働きます。

今回は 第五課

副業の變遷」を掲載します。